



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2022～2023 年度 地区運営方針

創造しよう未来への調和～ロータリーに DEI の爽やかな風を～



facebook



会長:中川 定雄 幹事:下津谷 忠史

第2671回例会 2022年9月1日

ZOOM 例会(ZOOM デモ:アグリパーク)

9 月結婚祝

9 月誕生祝

茂田泰典(8 日) 長岡成郎(10 日)

野口久正(28 日)

会長の時間

HAPPY
BIRTH
DAY

中川会長



今日は、先週決定しました 9/1 からの完全 ZOOM 例会の初日です。杉戸町の感染者数も 26 日は 50 名(宮代 49 名)、27 日は 31 名(宮代 25 名)、28 日は 41 名(宮代 33 名)、29 日は 45 名(24 名)で、29 日現在では、105 万 1,536 名となり、県民 6.9 人に一人感染していることとなりました。国の調査全数把握見直しに賛成の件も反対の件もありますが、埼玉県は全数把握でこのままとしとの発表がありました。

今日は、久しぶりの完全 ZOOM 例会ですが、私も含めパソコンが不得意な会員もいると思います。直前会長、IT 委員長、また本日の設営に携わってくださった方々には大変お世話になります。

先日、青少年交換留学生在が来日致しました。留学生の件でご尽力頂いております、戸賀崎委員長、カウンセラーの日向会員ありがとうございます。

そして、度重なる延期で予定どおりに親睦活動が行えず苦勞をしている、折原委員長にも感謝しています。

9/2 の明日は、感染が拡大しているところ、埼玉県の県民防犯部から久喜文化会館でセミナーの通知が来ておりました。昨日問い合わせをしたところ、セミナーは通常通り行うが、感染は自己責任だと言われたので、欠席することに致しました。

8/29 から、新学期が始まりました。初日は、可哀そうに荷物が多く重たそうに運んでいましたが、翌日には早速休みの児童がおりました。

町のコミュニティ協議会とロータリークラブのあいさつ運動もコロナ禍の影響で2～3年行っていません。今年もPTAの皆さんが6名くらいで朝に行っていますが、声掛けに慣れていないのか、声が小さく子どもたちの方からあいさつをされているような感じでした。



先月の SNS(Facebook)ですが、参議院選挙当日、投票所の杉戸町の中学校校庭に雑草が生えていて見苦しいと書かれていました。「学校やPTAは何をしているんだ」と書かれていました。学校は、除草作業の他にも、多くのボランティアの方々の無償奉仕で成り立っています。こんなことも知らないで投稿しているとは信じられません。

今月は、9/21～30 まで「秋の交通安全運動」が開催されます。今年の重点目標は、高齢者の交通塩防止です。特に夜間は、反射材などを着用して目立った服装で歩いてください。

幹事報告

下津谷幹事

- 会員増強維持部門より、「同好会アンケート調査」の案内が届いております。アンケートを基にして地区の同好会パンフレットを作成するそうです。
- 管理運営部門より、RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)の案内が届いております。パート I 12/10、パート II 1/21、パート III 2/18 の予定です。



例会日: 木曜日 12:30～13:30 例会場: 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

事務所: 杉戸町杉戸 2-15-21 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031

雑誌紹介(ロータリーの友 9月号)

田中(啓)会員

- 裏表紙から、10/24 世界ポリオデーにちなみ、ポリオ根絶運動の写真募集のお知らせが載っています。9月は、「基本的教育と識字率向上」月間です。



- P.5 今月の RI 会長メッセージは、「危険を冒す力」今年 4 月にグアテマラのバツーン地域のアティラン湖に向かう途中、橋が流されており、乗車していた小さなバスで川を渡ったそうです。この冒険はロータリーについて二つの大事な事実を思い起こさせたそうです。一つは、私たちが力を発揮できるのは、地元で実際に活動する専門家のサポートのおかげだということ。二つ目は重要な目標を達成するためには、時には危険を冒す必要もあるということ。きっと、RI 会長はバスで川を渡った経験が無く、冒険だったのかもしれませんが、ひょっとするとバスの運転手はいつもの事だったのかもしれない、と私は思いました。

- P.7 今月の特集は、来年 1 月でロータリーの友創刊 70 周年を迎える企画として、バックナンバーでたどる『友』70 年です。第 1 回目は 1952 年から 60 年代で私が生まれる前の事なので少し詳しく紹介します。

- P.8 創刊前の 1952 年 4 月、大阪の地区大会で次年度から日本が二つの地区に分割され、分割後も連絡を密にしようと、共通の機関紙創刊を企画したと書かれています。当時は第 60・61 区の 2 区で、クラブ数 128、会員数 4,789 人でした。

- P.9 右上に古いポスターが載っています。山葉ピアノ、美津濃ゴルフ、漢字の社名は今では逆に新鮮かもしれません。下の方には、緒方貞子さんの記事があります。



- P.10 1954 年 9 月米山奨学生が初来日しました。「卓話の泉」や「俳壇・歌壇」も登場しました。1955 年 7 月に日本は 4 地区になります。
- P.11 時代を映す翻訳記事の中に「夫は家事の手伝いをするべきかどうか?」とあります(笑)。現在はべき論ではなく「家事はやっているか?」になるでしょうね。
- P.13 1958 年に「友愛の広場」がスタート。このページの下半分に「友」の災害報道が載っています。1959 年 11 月号に伊勢湾台風の取材記事が紹介されています。
- その後も災害関連記事が掲載されています。



大きな災害の時に頼りになるのは、近所の人たち「互助」、地元の企業「民助」ですね。ロータリー会員の皆さまの支援も頼りになると思います。

- P.18~19 ロータリーの友のバックナンバーは、オンラインで見ることができます。検索機能もありますので、何か知りたいことがあれば、是非ご利用ください。



閲覧のための ID・パスワードはクラブ事務局までお問合せください。

「友」ウェブサイトの「友」電子版アーカイブの赤いボタンをクリック後、ID・パスワードを入力してください。ご不明な場合はクラブ事務局へお問い合わせください。

ロータリーの友 検索 www.rotary-no-tomo.jp

- P.20 ローター希望の風奨学金の記事があります。この奨学金は、東日本大震災で親を亡くした遺児を対象に、大学・専門学校に学ぶ方に給付しています。
- P.22～23 今後必要とする支援金は毎年 3,316 万円、ここ数年の毎年の支援金 4,000 万円台の状況を堅持できれば、23 期まで継続し、終了できそうです。P.23 には皆様からの声が紹介されています。

(資料 4) プログラム開始から終了までの活動実績および予測

		'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	'26	'27	'28	'29	'30	'31	'32	'33
担 当 学 生 数	実績	35人	80人	143人	161人	172人	176人	175人	173人	183人	194人	201人	168人	121人	118人	114人	111人	106人	107人	107人	107人	80人	53人	26人
	予測																							
支 援 金	実績																							
	予測																							
		支給した期間												継続可能期間				募る必要のある期間						
		支給した金額												支援金残高				募る必要のある金額						
		8億950万円												2億5,610万円				3億6,480万円						

※管理運営費は約24万円/年程度と少額のため、ここでは含めていません。 ※2022年6月30日時点 予測

- P.24「一皿からピースフルネスを」と題して、京都 RC 会員の裏千家家元・千玄室さんが、2011 年 7 月にハワイを訪問された時の記事が載っています。



P.26 訪問された目的は、アリゾナ記念館で行われる平和記念献茶式を行うためです。彼は 1943 年に徴兵され、海軍航空隊のパイロットになりましたが、出陣前に終戦を迎えたそうです。献茶式の様子が書かれていますので、詳しくは読んでください。

- P.34 よねやまだよりでは、ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識が掲載されています。
- P.38 ローターの行動計画「適応力を高める」と題して、英国ノース・コッツウォルズ RC のニッキー・スコットさんの記事があります。変化のスピードが速い今の時代をリードするには、適応力を高めることが、迅速さや時代との関連性を備えた組織となるために必要であると言っています。

- 縦欄おすすめ記事

P.9「この人 訪ねて」は、七尾 RC の木下義隆さんです。内容は七尾ジャズフェスに関わるお話です。詳しくはお読みください。



P.12 下段に焼き鳥を食べている写真が載っています。真ん中が木下さんで、ジャイアンと呼ばれているそうです。その欄外の撮影コメントの「豚バラたれ」をいう言葉を見つけました。学生時代の晩飯は、今みた

いなコンビニはなく、飲み屋が食堂でした。飲み屋では、お皿に盛られたキャベツの上に豚バラが定番で、たれと塩がありました。友達のキープした焼酎を飲み、バイト代が入ると焼酎キープです。友との助け合いで学生時代を生き抜きました(笑)

社会奉仕部門セミナー(Facebook より)

8/21(日)15 時より、社会奉仕部門セミナーが開催されました。セミナー終了後大宮駅西口に移動し、ウクライナ支援募金活動とコロナウイルス抗原検査キットの配布など奉仕活動を実践・体験しました。会場のとなり鐘塚公園でもイベントがあり、盛り上がりを見せました。(下津谷幹事)



出席・チャットスマイル報告

会員数	出席	欠席	免除	MU	出席率
40	17	23	0	(15)	80.00%

- 下津谷幹事:** 田中啓司さん、雑誌紹介ありがとうございました！zoom でも充実した例会になったと思います。
- 田中(昌)会長:** 田中さん、雑誌紹介有難うございます。電子版でバックナンバーを読むと楽しいですね。
- 栗原会員:** 田中さんありがとうございます。隈研吾の建物いいですね。境町にも 6 軒あります。すぎともシンボルが欲しいですね。
- 田中(啓)会員 Rip:** 私もそう思いました。是非、杉戸に。
- 栗原会員 Rip:** 藤森さんという建築家をググってください。素晴らしい建物ですよ。

ご協力ありがとうございました

本日は、タブレットの接続や ZOOM 入室方法を忘れてしまった方のために会場でデモを行いました。次回は各自自宅からの ZOOM になります。画面や音声繋がらないなどがあつた場合は事務局までご連絡ください。